

平成 30 年（2018 年）12 月那覇市議会定例会

予算決算常任委員会 総括質疑

平成 30 年 12 月 21 日（金）

○質疑時間：3 分×会派人数 ○総残時間：質疑時間＋答弁時間（質疑時間×1.5）

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	古堅茂治 (日本共産党)	議案第147号・ 平成30年度那覇 市一般会計補正 予算（第6号）	(1) 県議会において多数決で可決され制定された「辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例」に基づいて実施される県民投票について、市町村長は実施を拒むことができるのか問う (2) 「辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例」は、地方自治法第 252 条の 17 の規定に基づき、投票事務の実施を市町村に義務付けている。同法第 177 条は、市町村長が予算を計上、支出「することができる」と規定しているが、事務の実施が義務付けられている時は、この規定は「しなければならない」という意味になるのではないか問う (3) 実施の義務が課されている市町村が、投票事務を実施しなければ、住民の投票権を侵害することになるのではないか問う
			【答弁を求める者】 副市長、関係部長